
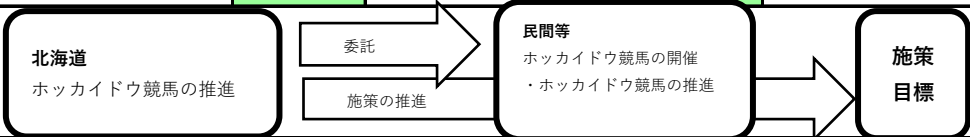


令和3年度 基本評価調書①		所管部局	農政部	所管課	競馬事業室	
施策名	道営競馬の推進			施策コード	06071	
政策体系(中項目)	農林水産業の持続的な成長			政策体系コード	2(1)A	
知事公約	—	総合戦略	—	国土強靱化	—	事務事業数 2
SDGs				総合判定	順調	

【1 Plan】

施策目標	これまでの長年の改革により発売額が増加するとともに経営が安定しつつある中で、「これから競馬ファンに愛され続けるホッカイドウ競馬」を目指し、「道営競馬の開催」と「他主催者競馬の発売」を車の両輪として推進し、道民とともに競馬事業の安定と馬産地の持続的発展を目指す。					
現状と課題	門別競馬場は馬産地に立脚した競馬場として、雇用や地域経済への寄与のみならず、全国への競走馬の供給、馬産地のセーフティネットとしての役割を果たしており、今後も競馬事業を安定的に継続していく必要があるが、老朽化した競馬場の施設整備や騎手・きゅう務員の確保などの課題がある。					
主な取組	きゅう舎等の競馬場の基幹施設の整備、本賞金引上げなど報償費の見直しや重賞競走の新設、格付変更(格上)などホッカイドウ競馬推進に関する全体調整					
予算額(千円)	R3	40,346,764	R2	36,765,697	R1	29,555,213
施策のイメージ						

〈成果指標の達成状況〉 ⇒ 3つ以外の指標は、補助指標調書に記載

指標名①	維持	円	H30年度	R元年度	R2年度	最終目標(R7)	達成率	指標判定
競馬事業の収支		目標値	0円<	0円<	0円<	0円<	100.0%	A
		実績値	4.3億円	15.1億円	31.0億円			
設定理由	競馬事業の持続的な発展と馬産地の活性化に資する事業を展開する観点から指標として設定							
分析(主な取組と成果)								
新たな重賞競走の創設など魅力ある番組づくりに努めたほか、馬主に対する競走馬購入費助成など競走馬を確保する取組に加え、コロナ禍により外出自粛や在宅時間が増えたことから、自宅でインターネットによる馬券購入が増加したことが発売額増加に繋がったと考えられる。								

指標名②			R元年度	R2年度	R3年度	最終目標	達成率	指標判定
		目標値						
		実績値						
設定理由								
分析(主な取組と成果)								

指標名③			R元年度	R2年度	R3年度	最終目標	達成率	指標判定
		目標値						
		実績値						
設定理由								
分析(主な取組と成果)								

令和3年度 基本評価調書②	施策名	道営競馬の推進	施策コード	06071
---------------	-----	---------	-------	-------

【2 Do&Check】

成果指標	指標名	前々年度	前年度	評価年度	評価年度目標値	指標判定
	競馬事業の収支	4.3億円	15.1億円	31.0億円	0円<	A
目標 (指標)の 達成状況	R元年、R2年とも単年度収支の黒字を達成している。				指標総合 判定	A
連携 状況	馬産地日高・胆振の基幹産業を下支えするため、地域の行政・関係機関や団体はもとより、全国への競走馬の供給のため全国組織や他地域の地方競馬とも連携し、競馬事業の継続に資するよう努めている。				連携判定	○
緊急性 優先性	ホッカイドウ競馬は馬産地の生産者のセーフティネットとしても機能しているため、地域対策として優先性は極めて高いことから、地方競馬の施設等整備や馬産地振興等に対する支援について国に要望・提案している。また、北海道地方競馬運営委員会などを通じ、道民意見を聴取している。				緊急性 優先性 判定	○
総合判定 の根拠	新たな重賞競走の創設や競走馬を確保する取組等の効果に加え、コロナ禍によりインターネットによる馬券購入が増加したことが発売額増加に繋がったと考えられる。今後は、騎手やきゆう務員の職場環境を整えることで、安全・効率的に競馬事業が実施できるよう努める必要がある。				総合判定 (一次評価)	順調

翌年度に 向けた 対応方針	対応方針番号	内容
	①	引き続き、ファンにとって魅力ある番組づくりに努めるとともに、競馬事業を将来に向けて安定的に運営できる環境を整えるため、「第3期北海道競馬推進プラン(R3~7)」に基づき、計画的に施設整備を進め、騎手やきゆう務員の職場環境を整えることで、安全・効率的に競馬事業が実施できるよう努め、地域の基幹産業として雇用や経済の維持発展に寄与する。
	②	
	③	

〈二次政策評価〉

前年度 二次評価 意見	対応状況 (R3.3時点)
R3年度 二次政策 評価	

【3 Action】

二次政策 評価への 対応	
R4 施策の 方向性	「第3期北海道競馬推進プラン」の2年目において、競馬事業の持続的な発展に資するため、老朽化した競馬場基幹施設の更新・整備に向けた設計を進めるほか、さらなる顧客の拡大に向け、引き続き強い馬づくりと魅力ある番組づくりに努めるとともに、積極的な情報発信を通じ、安定した競馬事業の運営に取り組む。